



MIE PREFECTURE ENVIRONMENTAL CONSERVATION AGENCY

# みえか

**2019  
第49号**

令和元年 7月

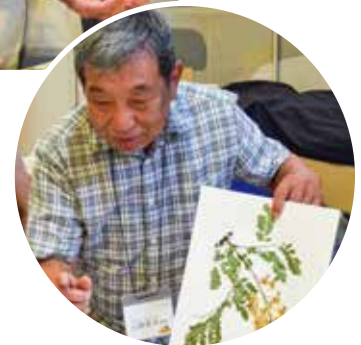
発行：一般財団法人 三重県環境保全事業団



## 生き物の専門家と一緒に標本づくりにトライ！

当事業団では、「三重の豊かな自然を後世に伝える」をコンセプトに、生物多様性に関する普及啓発活動を行っています。この活動の一環として、例年ご好評をいただいている親子の動植物同定・標本づくり体験会を、今年も開催させていただきます。

持ち寄った動植物の名前や特徴を専門家の先生に教えてもらいながら、楽しく標本づくりを学べますので、お子様の自然・環境への関心を高めていただく絶好の機会になると思います。さらに「サイエンスフェスタ in みえこどもの城」との同時開催ですので、会場では他にも楽しい催し物が盛り沢山。ぜひご気軽にお越しください！



### 「ぼくら生き物調査隊 ～採って調べて形にしよう！～」

と き：2019年8月10日（土）  
13:30～15:30（受付13:00～）

と ころ：MAPみえこどもの城（松阪市立野町1291）  
「サイエンスフェスタ in みえこどもの城」と同時開催

講 師：県内の昆虫、貝類、植物などに詳しい専門家

内 容：事前にご自身で採集した昆虫・植物・貝殻などを会場にお持ちいただき、専門家の先生と一緒に名前を調べ、標本づくりを体験していただきます。初心者でも懇切丁寧にサポートしますので、安心してご参加いただけます。

参加の申し込み・お問い合わせは下記までお願いします。

**お問い合わせ先** 調査部 環境調査課

0120-0592-02 tel 059-245-7509 fax 059-245-7519



## 三重県気候変動適応センターが開設されました

三重県における気候変動適応の取組を推進するため、2019年4月1日に「三重県気候変動適応センター」を開設しました。

### 主な業務

- 気候変動影響及び気候変動適応に関する情報の収集、整理及び分析
- 県内の気候変動影響予測
- ウェブサイト等による情報発信、普及啓発



**お問い合わせ先** 三重県気候変動適応センター tel 059-245-7529 fax 059-245-7518 E-mail m-tekiou@mec.or.jp





20202  
p Oe

Z P 12326+

De

NSI4

FMV

FMV

FMV

4  
A 3204  
A 3304  
J 01- 111E i A\*E OD

Op

w

pw

tw

pt

.

2r

:  
222  
p 2  
t

p

pw

tw

pw

h

pw

wh

pw

:  
222  
p 2

2:22

p

b

2:222

p

b

222222

p

b

pw

o

NSI4

NSI4

0

059- 245- 7514! 059- 245- 7524Y



t w ht ovt

pw

b

pw

FOA

059- 245- 7514! 059- 245- 7524



万葉人の  
愛した草木

その四十八王



あかねさす 紫野行き 標野行き

野守は見ずや 君が袖振る

額田王(巻一の二〇)

「まあ！紫草が生えている野原を走りながらそんなことなさって、……あの人(天智天皇)が見るではありませんか。あなたはその袖をお振りになったりして。でも嬉しい、やっぱりあなたが好きだから。」

滋賀県の蒲生野で葉狩の行事がおこなわれたときの歌です。相手は大海人皇子(天武天皇)で、二人の間には十市皇女が生まれていました。額田王はどんな気持ちで、兄弟のはざまを往き来したのでしょうか。あかねさすは紫の枕詞であかね色を發するの意です。

アカネは県内の各地にあり、根を掘りとってみると赤いのでアカネという名がついたようです。根にはアリザニンを含んでいるので、古くから染料に使われたり、強壮や止血などの効果のある薬草です。ムラサキも同じ薬効があるようです。滋賀県には自生していますが三重県内では絶滅しています。



むらさき

あかね

イモリの雌のだすフェロモンにはこの歌の最語尾袖振るから名をとったソデフリンが使われています。

葛山博次 著

「万葉集の植物」より

小山田小学校の児童の皆様に遠足に来ていただきました！

2019年4月25日(木)に、新小山最終処分場に隣接し、事業団が所有する防災機能を持つ公園“いこいの広場”とホテルが生息する“せせらぎ緑地”に地元の四日市市立小山田小学校の先生及び児童(約190人)が遠足に来られました。

いこいの広場では、児童達はかけっこをしたり、シロツメクサで花冠を作ったり、元気に過ごしていました。

また、せせらぎ緑地では、事業団職員が児童達にホテルの生態を説明したり、幼虫の観察会を行いました。児童達は熱心に話しを聞き、たくさんの質問が飛び交い、関心を持っていただけました。

当処分場は、地元の皆様のご理解とご協力のうえに成り立つ施設であるため、今後も適正な運営管理に努めていきます。



■河芸社屋

〒510-0304 三重県津市河芸町上野 3258 番地  
tel 059-245-7505 (代表) fax 059-245-7515  
フリーアクセス 0120-0592-03  
ホームページ <http://www.mec.or.jp>

■廃棄物処理センター(廃棄物管理部)  
新小山最終処分場

〒512-1102 四日市市小山町字西北野 3234-1  
管理課 tel 059-328-2567 fax 059-328-2967  
施設課 tel 059-328-2727 fax 059-328-8652

●事業団へのご意見・ご希望または「みえか」のご感想をお寄せ下さい。e-mail : [mec@mec.or.jp](mailto:mec@mec.or.jp)